小学校 6年 算数科「割合の表し方を調べよう」

授業のねらい

2つの数量の割合を表す方法として、比について理解し、既習の割合と関連付け、数量の関係の比べ方を考える力を養うとともに、日常の事象を目的に応じて比で捉えることや数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用したりする態度を養う。

ICT活用の工夫 ※習熟度別指導で、児童の実態に応じた活用方法を実践した。

- ○補充コースでは Teams を活用した。自分のノートを撮影し、写真を投稿した。 投稿した写真を見せながら、自分の考えを説明した。
- ○基本コースではムーブノートを活用した。自分の考えを投稿するだけでなく、 友達の考えとの共通点や相違点に着目して分類した。
- ○発展コースでは、自分の考えをタブレット端末・ノート・ホワイトボードを活用してまとめた。 自分の考えを表現する方法を児童自らが選択し、友達に分かりやすく説明した。



↗【基礎】 友達の考えを共有している様子



↗【標準】 考えを共有し、分類している様子

児童の様子

○補充コース

多くの友達の考えに触れることができ、自分の考えが広がった。

○基本コース

たくさんの考えを分類することで、自分の考えと友達の考えを比較することができ、 自分の考えを深めることができた。



△【発展】 タブレット端末、ノート、ホワイト ボードのそれぞれの良さを話し合った板書

○発展コース

表現方法を自己選択させ、その中でICTも選択のうちの一つとすることで、自分にとってやりやすく、相手にとって分かりやすい説明の仕方が考えることができた。

成果

- ○ICTを活用した授業の在り方のイメージがもてた。
- ○ICTを道具として活用し、児童が表現方法を選べる授業づくりができた。

課題

○たくさんの考えに触れられる反面、本時の授業のねらいや目指すゴールにつなげていくことに課題があった。